

プレスリリース

2018年4月10日、ヴェヴェー発



ネスレ、2025年までに包装材料を100%リサイクル可能、あるいはリユース可能にすることを 目指す

ネスレは本日、2025年までに包装材料を100%リサイクル可能、あるいはリユース可能にするという長期的な目標を発表しました。ネスレのビジョンは、プラスチックを含むすべての包装材料を、埋立処分、あるいはゴミとして廃棄させないことです。ネスレは、包装材料が環境に与える影響を最小限に抑えることを急務と考えています。

ネスレ CEO のマーク・シュナイダーは次のように述べています。「プラスチック廃棄物は、今日、世界が直面する最も大きなサステナビリティに関する課題の一つです。これに取り組むためには、一致団結したアプローチが必要です。ネスレは、リデュース、リユース、リサイクルに向けた改善策を見つけることをコミットしています。ネスレの長期的な目標は、2025年までに包装材料を100%リサイクル可能、あるいはリユース可能にすることです。」

ネスレは、核となる3分野に焦点を当てています。つまり、リサイクルできないプラスチックの排除、リサイクル率を高めるプラスチックの使用奨励、そして包装材料の複雑な組み合わせの排除、または変更です。

ネスレは、循環経済を発展させる必要性を認識しており、以下をコミットします。

- ネスレが事業活動を展開する各国で、適切に機能する収集、分別、リサイクルスキームの開発において積極的な役割を果たす
- プラスチック使用を減らすため、様々な包装材料のソリューションを研究するバリューチェーンパートナーや業界団体と協力して、リサイクルを促進し、プラスチック廃棄物をなくす新たなアプローチを開発する
- 消費者が正しい方法で廃棄できるように、プラスチックの製品パッケージにリサイクル情報を表示する
- ネスレ製品の包装材料に使うリサイクルプラスチックの割合を引き続き高めることで、リサイクルプラスチック市場を発展させる

海岸、海や河川などへの投棄を含む、包装材料のゴミ化を防ぐこと、これがネスレの誓約の大きな理由の一つです。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

担当: Christoph Meier

Tel.: +41 21 924 2200